

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(782)8270
担当部課名	土木部	下水道管理	課	管理 係
事務事業名	西橋本地区雨水調整池取得事業		事業コード	32620

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備をすすめます。	事業開始年度
基本施策名	第6節	下水道の整備と管理	13年度
施策名	第2施策	雨水対策の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

下水道法、河川法

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
借地により設置している雨水流出抑制施設の土地所有者から返還要請があったが、引き続き西橋本地区の浸水被害の防止や流出先の都市下水路及び河川の氾濫防止を図る必要があるため、施設用地の確保をしたもの。		西橋本流域対象面積	
		対象数	27.7ha
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
雨水調整池用地の取得 面積 2,958.08㎡		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標			a	b		
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額		272,282	307,415		
	人員・時間数		86h	86h		
	人件費		360	360		
	その他経費					
	合計	0	0	272,642	307,775	0
特定財源			0	0		

6 個別評価

(1)達成度・・・目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
----------------------------	----------------------------	----------------------------

理由 :	予定通り目標の達成が図られた。
------	-----------------

(2)必要性・・・時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由 : 異常降雨や都市下水路及び河川への放流制限がある中で、雨水流出抑制施設を確保することは必要不可欠である。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性・・・費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 : 雨水調整池を確保する必要性から、他の場所に新たに設置するよりも、既存の調整池用地を買収することのほうが効率的である。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性・・・県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適切か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 : 浸水被害の防止や都市下水路及び河川の氾濫防止は、市の責務であることから、市が実施すべきものである。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度・・・対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 : 浸水被害の防止や都市下水路及び河川の氾濫を防止するために必要により確保をした施設であり、満足は得られているものである。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性・・・当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由 : 浸水被害の防止や雨水の流出抑制を図る施設であることから、雨水対策を推進する上では有効である。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 貯留容量、面積については流域面積及び他の施設の調整容量を勘案し算出したものである。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 様々な要素、条件等を基に不動産鑑定により公正に算出された単価である。</p>

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	異常降雨や都市下水路及び河川への放流制限がある中で、雨水流出抑制施設を確保することは必要不可欠である。
<input type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input checked="" type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点